

2月16日 全校朝会【志六小の合言葉「あいさつ へんじ よいしせい」】

おはようございます。

ふれあい月間も、残すところ2週間となりました。先日の全校朝会で、皆さんに頑張ってほしい三つのことを伝えました。「①友達のよいところを見付ける。②友達がいやなことはしない。③友達に気持ちを伝える。」です。引き続き、この三つを意識して、過ごしてください。

今日は、ふれあい月間で、もう一つ意識してほしいことについて話します。それは、志六小の合言葉「あいさつ へんじ よいしせい」です。以前、全校朝会で話しましたが、この「あいさつ へんじ よいしせい」は、相手の人に「あなたを大切にしています。」という気持ちを伝えるために必要です。また、この「あいさつ へんじ よいしせい」ができると、自分自身も、周りの人から大切にされる人になると思います。

私は、毎朝、校門で皆さんを迎えています。大きな声で「おはようございます」という挨拶をされると気分がよくなります。中には、立ち止まって、丁寧に挨拶をする人もいます。そんなときには、ますますうれしくなります。

この機会に、ぜひ、自分の「あいさつ へんじ よいしせい」について、ふりかえてみてください。

さて、2月のふれあい月間も標語を募集しました。応募してくれた皆さん、ありがとうございました。先生方と六つの標語を選びましたので紹介します。

- よい言葉で 一人ひとりにたくさんの笑顔さかせよう
- 友達の心 一人ひとり大切ないのちだよ
- みんな笑顔で助け合い そっと気持ちに よりそうよ
- 一人でなやまずに相談しよう その一言で全てが変わるよ
- 大切にしよう友達を 思いやりは宝物
- 声をかけて笑顔をつむごう 笑顔の花が今開く

今回も志六小の皆さんが「わくわく」「楽しく」「気持ちよく」過ごすために必要なことが含まれていて、感心しました。この標語は、また各教室や廊下などに掲示します。6月・11月の標語とあわせて友達との関わり方の参考にしてください。

これで、お話を終わります。